

第4回第二次小平市のスポーツ振興の基本方針 策定検討委員会

会議要録

日時 平成28年9月30日（金）

午後3時00分から

会場 健康センター第2・3会議室

○出席委員

1	中村 平	東京女子体育大学体育学部 教授
2	澁谷 茂樹	公益財団法人 笹川スポーツ財団
3	高山 浩久	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会
4	小倉 悟	小平市社会福祉協議会
5	星野 実	小平第二中学校 学校長
6	山田 正樹	小平第十小学校 学校長
7	荒武 宗昭	一般社団法人 小平市体育協会
8	尾崎 信幸	スポーツ推進委員
9	阿部 仁	公募市民
10	後調 正則	公募市民
11	佐藤 恵子	公募市民
12	椎名 久美子	公募市民
13	夏秋 利恵	公募市民
14	渡辺 仁	公募市民

○欠席委員

なし

○事務局 地域振興部文化スポーツ担当部長
スポーツ振興担当課長
スポーツ事業推進担当係長

○傍聴者 0名

○委託事業者 1名

○議事 1 基本方針 素案（検討資料）について

1 開会

文化スポーツ担当部長からあいさつを行われた。

事務局から配布資料の確認等が行われたのち、議事が進められた。

議事（１）基本方針 素案（検討資料）について

スポーツ振興担当課長が、資料１を用いて、基本方針の検討資料の第１章、第２章について説明を行った。

- | | |
|-----|--|
| 委員長 | 全体として４章構成になっているが、どうか。 |
| 全委員 | 特にない。 |
| 委員長 | 特になければ４章構成で策定することとする。
第１章の修正部分について意見はあるか。 |
| A委員 | レイアウトも見やすくなっており、文面もよくなっていると感じる。 |
| 委員長 | P. 8の方針策定に関わる視点が掲げられている。文言等について意見はあるか。 |
| 全委員 | 特にない。 |
| 委員長 | P. 8の方針策定に関わる視点は事務局提案のとおりとする。
第２章の修正部分について意見はあるか。 |
| A委員 | P. 12、13の数字は最終的に全て更新できるのか。 |
| 事務局 | 年明けの事業もあり、印刷のスケジュールに間に合うものは全て更新する予定である。 |
| B委員 | P. 11の施設位置図に市民総合体育館の温水プールも加えてはどうか。 |
| 事務局 | 修正する。 |
| B委員 | P. 12に障がい者運動会や高齢者運動会も記載してはどうか。 |
| 事務局 | 紙面の都合もあり、記載する事業をあらためて整理する。 |
| 委員長 | 所管課を記載するなど、わかりやすく整理できるとよい。 |
| 事務局 | P. 14の文章について意見はあるか。 |
| A委員 | スポーツ推進委員については、実態に即した表現になっているか再度確認・整理をしてはどうか。 |
| C委員 | スポーツ推進委員はスポーツイベント等の企画・運営といったことも活動の中心にあると考えている。 |
| 委員長 | 事務局で再考してほしい。
体育協会についてはどうか。 |
| B委員 | 好意的にとらえていただけており、よいと思う。 |
| A委員 | P. 15⑤スポーツ振興用運動用具・レクリエーション備品の貸出で、平成27年度に申請件数が大きく増えているが、要因は把握しているか。 |
| 事務局 | 詳細な集計は行っていないが、用具の貸出機会が増えたと感じている。 |
| D委員 | P. 14②スポーツボランティアについて、活動内容についても少し記載があってもよいのではないか。 |
| 事務局 | 修正する。 |

E 委員	P. 12 中学生部活動の市内の大会について記載があってもよいのではないか。
事務局	種目ごとに個別に上げていくと紙面の都合上埋まりきらない可能性がある。
B 委員	体育協会加盟の 32 団体がそれぞれの種目で大会等を開催している。全て載せるとなると膨大な量になる。
E 委員	それだけスポーツが盛んだということがなんらかのかたちで表現できるとよい。
委員長	そういった取組みの全ての参加者数は把握できているのか。
B 委員	体育協会を取りまとめを行なっている。
F 委員	中学生だけでなく、一般の大会もある。
E 委員	「連盟主催の大会」といったかたちで合計数でも、記載があるとよいのではないか。
事務局	障がい者運動会や高齢者運動会と合わせて記載の方法を考えたい。
委員長	P. 26 の課題について意見はあるか。
B 委員	課題 6 について、歩いて探検謎解きイベントがなぜオリンピックに関わるかという説明がないと、普段スポーツに関わっていない人にはわからないのではないか。また、障がい者スポーツのデモンストレーションについては、種目の例示があるとよいのではないか。
G 委員	課題 6 について、気運醸成以外に、オリンピック・パラリンピック教育推進校の取組みについて記載があってもよいのではないか。
H 委員	オリンピック・パラリンピック教育重点校も指定されている。
委員長	紙面の都合もあるが記載できるとよい。
事務局	修正する。

続いて、スポーツ振興担当課長が資料 1 を用いて、基本方針の検討資料の第 3 章、第 4 章について説明を行った。

委員長	第 3 章について、何か意見はあるか。取組項目について重点項目が設定されている。
A 委員	P. 30 で基本方針を「する」「みる」「ささえる」の視点で整理しているのはよいと思う。「する」については、主体となる市民の視点でみれば方針の 1 から 6 全てに関わっていると感じている。修正してはどうか。
事務局	スポーツを行う主体は市民という視点であれば、全てに関わっていると考えられる。ご意見のとおり修正する。
委員長	重点項目は、この基本方針を定める 4 年間の中で特に力を入れたいと市が考え、実現可能なものを掲げているということだが、意見はあるか。
I 委員	そういった説明の文章を追記できるとよい。

事務局	修正する。
委員長	基本方針１について、意見はあるか。
H委員	P. 32（３）にあるニュースポーツという文言は、方針全体と合わせて、ユニバーサルスポーツとしてはどうか。また、（２）に移動してもよいのではないか。
	P. 30 基本方針５のリード文の中でユニバーサルスポーツを開催することで仲間づくり、地域づくりに取組んでいるということも表現できるとよい。
委員長	基本方針２について、意見はあるか。
E委員	P. 33（１）に中学校等のスポーツ指導者同士の、種目を越えた交流に取組むということを記載できないか。
A委員	体育協会の取組でも、スポーツ指導者の育成・支援の充実についてふれられるとよい。
B委員	各連盟の全指導者への技術的な支援となると、体育協会としての体制が十分でないかもしれない。しかし、指導者の紹介など、交流の機会づくりなど、できるところから取り組んでいきたい。
	また、指導者や組織の高齢化が進み、次の世代の人材育成が進まないという課題に直面している。
事務局	ご意見をふまえて修正する。
H委員	固有名詞以外は「障がい者」という表現で統一してほしい。
事務局	あらためて確認し、統一する。
	法人名は記載しないということで統一したい。
A委員	P. 32（１）の６つ目について、スポーツをできない/しない市民に対しては、「みる」だけでなく「ささえる」スポーツを勧めることも重要だと考えている。修正してはどうか。
事務局	修正する。
I委員	課題でスポーツ施設以外の身近な場所でのスポーツについてふれているのであれば、P. 34 にも項目があってもよいのではないか。例えば（３）として、身近なスポーツの場の活用といったことに言及する項目があってはどうか。そして、（１）の最後の文章は新たな（３）に移動すればよいのではないか。
事務局	身近なスポーツの場についての項目を新たに追加する。
委員長	アンケート等から市民のスポーツの実態をみると、項目の追加は妥当だと考えられる。
D委員	P. 34（１）の２つ目について、「指定管理者制度をさらに発展させ～」とあるが、具体的にどういうことか。
事務局	新たな施設での指定管理者制度の導入など見据えてこのような記述としている。指定管理者制度の説明を加え、修正する。
A委員	P. 34（１）の「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアルの出典を明記

	できるとよい。
事務局	修正する。
A 委員	P. 36(2)ロコモティブシンドロームは注釈があるとよいのではないか。 また、全体を通して運動とスポーツという文言が混在している。P. 7 でスポーツの捉え方を記載しているので、統一してあるとよい。
B 委員	P. 36(2)ロコモティブシンドロームに関して、「こだ健体操」に取り組んでいることも合わせて記載できるとよいのではないか。
事務局	ご意見をふまえて修正する。
H 委員	P. 36(1)の2つ目について、「ヨーガ、ストレッチ教室等」とあるが、実際に地域センター等で行なわれているのか。
事務局	地域センター等で行なわれていると聞いている。身近な場所でのスポーツということで記載している。
H 委員	地域センターの活用について、もう少し記載があるとよいと感じる。
委員長	地域センターの所管は文化スポーツ課なのか。
事務局	文化スポーツ課ではないが、同じ地域振興部内の課である。
委員長	連携をとりながらスポーツの場として捉えていけるとよい。
事務局	球技や競技スポーツを行うことは難しいが、軽い運動であれば、行なうことは可能である。 福祉会館では高齢者のダンスが盛んに行なわれていると聞く。スポーツ施設以外の身近な場所でのスポーツも推進していきたい。
B 委員	児童館でも子どもは様々なスポーツに取り組んでいるということも記述できるとよいのではないか。
事務局	記載事項と内容をあらためて検討する。
委員長	基本方針6は、取組項目が3つとも重点項目として位置づけられているが、意見はあるか。
H 委員	小平市民総合体育館がパラリンピック競技であるゴールボールの日本選手権の予選会場になっていることも記載できるとよいのではないか。
I 委員	P. 36(2)のグリーンロードを活用した健康づくりの取組として、グリーンロードの利用マナー向上、歩行喫煙の防止に取り組めるとよい。利用マナーの向上は、コミュニティづくりにもつながると考えている。
事務局	健康づくりの計画の中でも喫煙や分煙について検討事項はあるが、取組の推進というところまで具体的に踏み込めていない現状がある。グリーンロードは早朝の時間帯での利用者の話し声の問題など、利用マナーについて意見があるが、スポーツ振興の中で方針としてどこまで記述できるかは検討したい。
C 委員	グリーンロードは小平市の貴重な資源なので、スポーツの場として有効活用できるとよい。
D 委員	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ロゴの利用申請など、気運醸成の取組が始まる。

事務局	市の窓口も文化スポーツ課となる。
E 委員	学校では参加国について学習することになっている。各校で方法は異なるが、そういった取組もこの方針で記載できるとよい。
J 委員	小学校でも、学習対象の国について希望を出し、その後指定された5つの国について学習を進めることになっている。
事務局	P. 37（2）に追記する。
委員長	第4章について意見はあるか。
D 委員	P. 40（6）市のことだけ宣言のような書き方になっているが、よいのか。
事務局	市の方針なので、市の姿勢を記載している。（1）から（5）は市の視点で「期待されます」という視点になっている。
I 委員	P. 40（1）の2文目の文末の「求められます」という表現は、もう少しやわらかい表現に変更してはどうか。
事務局	スポーツの実施主体は市民と考えている。「望まれます」など、やわらかい表現に修正する。
委員長	「やらせる」といったニュアンスにならないよう配慮してほしい。
A 委員	P. 40（5）の文章はフィットネスクラブが想起されるが、まちの教室も含めた表現に修正したほうがよいのではないか。
事務局	修正する。
E 委員	P. 40（4）について、特に中学生以上は、「学んだことを生かして地域に貢献することが求められています」くらいまで書いてもよいのではないか。
事務局	学校体育に文化スポーツ課としてどこまで踏み込んでよいのか確認したい。学生が地域に積極的に関わってほしいという考えはある。無理のない範囲で記述を検討する。
E 委員	「生徒・学生・部活動等の指導者の地域イベントへの参加が期待されます」ということであればよいのではないか。確認してほしい。
I 委員	P. 40（4）について、東京オリンピック・パラリンピックの記述もあってもよいのではないか。この機会に「異文化理解や国際交流に取組むことが期待されます」という内容を追記してはどうか。
H 委員	P. 40（2）に社会福祉協議会のことも追記できるとよい。
事務局	ご意見をふまえて修正する。
G 委員	小平西高校のコートを借りて障がい者のテニス教室が行なわれている。学校と地域のつながりもできてきていると感じる。
E 委員	小平第二中学校でもテニス部は部員数も多く、協力できることはあると思う。
G 委員	社会福祉協議会では、そういった取組のほか、ボッチャの大会等を主催している。自治会や地域の小学生ともつながりを持って取組んでいる。
K 委員	小平市にゆかりがありリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックに参加した人の話を聞く機会などがあるとよい。

事務局	大会前に FC 東京に所属しオリンピックに参加した選手の壮行会を行なった。ボランティアなどでも関わった人の情報共有の場を設けたいと考えている。
K委員	市職員でもボランティアに参加した人がいると聞く。情報共有の機会があるとよい。
事務局	そういった場の設定を検討する。
委員長	次回の委員会はパブリックコメント前の協議となる。 以上で本日の検討委員会を終わる。

3 閉会

第5回委員会は 10 月 28 日の午後 3 時から健康センター第 2・3 会議室で行うこととなった。

以上